

上尾市立南中学校 学力向上プラン「グランドデザイン」

学校教育目標

「志高く頼もしい南中学校の生徒」

- ・ゆたかな人間性
- ・たくましい心身
- ・考え、学び合う力

学校課題研究主題

「生徒の多様性に応じた最適な指導」

ーユニバーサルデザインの有効活用ー

学力・学習状況調査の結果

R5 全国学力・学習状況調査	R5 埼玉県学力・学習状況調査	R4 上尾市立小・中学校学力調査
<ul style="list-style-type: none"> ・国語、英語の平均正答率は全国平均よりも約3~4ポイント高い。 ・特に国語と英語の「書くこと」についての正答率が全国と比べて非常に高い。 ・数学に関しては全国平均を1ポイント下回っている。特に図形に関する問題の正答率が低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学力レベルの平均は、国語が2レベル、数学が2.5レベル、英語が3伸びている。 ・国語、数学、英語ともに、学力を伸ばした児童の割合は埼玉県の平均を上回っている。 ・非認知能力の勤勉性と自制心、向社会性の項目の数値が埼玉県と比較してそれぞれ0.1ポイント低い。 	<ul style="list-style-type: none"> ・国語、数学、英語ともに平均正答率は全国平均を超えている。 ・国語・英語では読むことの正答率が他の項目と比べて高い。 ・数学では、活用や、活用したことを自分で考えて記述する問題の正答率が他の項目と比べて低い。

本校で身に付けさせる学力

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"> ・学習した言葉の意味や内容、学習用語の定着。 ・学習した知識や技能を他の教科等の学習で活用したり関連付けたりする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・習得した知識をもとに、仲間と考えを共有し、自分の考えを持つ力。 ・自分の考えを自分の言葉で説明したり表現したりする力。 	<ul style="list-style-type: none"> ・目標や見通しをもち、学習に粘り強く取り組む力。 ・粘り強い取り組みの中で自らの学習を調整する力。 ・社会参画意識を持ち、自分の未来について考える力。

学力向上のための授業改善

知識及び技能の習得	思考力・判断力・表現力等の育成	学びに向かう力・人間性等の涵養
<ul style="list-style-type: none"> ・全ての教科において、授業開始5分間程度の復習を実施し、反復練習や問題演習で基礎的な知識・技能の定着を図る。 ・単元テストや小テストを定期的に実施する。 ・ICT端末を活用して興味・関心を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを文章にする機会を設ける。自分の言葉で説明・発表といった言語活動の充実を図り、言語表現に対する自信を付けさせながら、深い学びの機会の充実を目指す。 ・協働的な学びのルールの徹底をし、生徒の話し合い活動の中で多様な考えを知り、自分の考えを確立させる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「場の構造化」を意識した授業で、単元や本時の見通しをもたせ、授業の最後には生徒主体の振り返りをさせる。 ・学校の授業以外の場における学習の習慣や進め方についての指導を行い、学習の自己調整ができる力の育成を図る。また、成功体験を通して、自己効力感の高揚を図る。

本校の特色ある取組

- ・人権・道徳教育を通して、自他を大切にする生徒の育成。
- ・「自問清掃」による、清掃を通じた心づくり指導。
- ・高校や高等技術専門学校、大学と連携した体験入学や出前授業、講演会。

家庭教育との連携

- ・各家庭への「シラバス」の内容の周知。
- ・家庭と連携した情報モラル教育。
- ・学校HPの計画的かつ積極的な更新。